

## 研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

続発性リンパ浮腫患者の栄養と浮腫管理に関する研究

### 1. 研究の対象および研究対象期間

当院リンパ浮腫治療外来に通院している患者さんを対象といたします。

研究対象期間は、2021年4月から2024年3月までといたします。

### 2. 研究目的・方法

昨今のがん治療進歩は目覚ましく、完治が目指せるようになったことによって多くのがんサバイバーが社会復帰を果たしています。その一方で、骨盤内リンパ節郭清術や放射線治療の副障害である続発性下肢リンパ浮腫により、制約を受けながら日常生活を送っているがんサバイバーも多く存在すると思われ

ます。現在、健康寿命延伸プランが策定され、栄養と運動の見直しによる疾病予防、重症化予防が注目されています。がんサバイバーにおいても例外ではありません。特に続発性下肢リンパ浮腫患者さんにおいては、アンバランスな姿勢と運動に対するモチベーションの低下から身体機能の低下を招き、せつかくがんサバイバーとして持ち直しても健康寿命を損ねてしまう危険性を孕んでいます。このことから、リンパ浮腫患者さんに対する適切な体重管理と栄養指導は重要であると考えますが、栄養指導内容に関するエビデンスや定説がないため、どのような栄養指導が最善なのかは未だ不明となっています。

そこで、当院リンパ浮腫治療外来に通院している患者さんに治療の一環として行なっている栄養指導、InBodyによる体組成数値などをもとに、栄養と浮腫管理についての関連性を見出すため本研究を計画しました。収集されたデータより、将来的にリンパ浮腫患者の栄養指導内容を確立することを目指していきます。

### 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから2024年9月30日まで行います。

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬、入院歴）および臨床検査項目（血液、生化学などの血液検査、X線、CT、MRIなどの画像診断、Inbodyによる体組成数値）、バイタル検査、栄養指導内容、理学療法内容などを患者診療録から抽出します。

**4. お問い合わせ先**

平日の日中に、昭和大学藤が丘病院産婦人科外来までご連絡ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院産婦人科                      氏名：佐々木 康

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30              電話番号：045-971-1151（代表）

研究責任者：佐々木 康